

# 委託事業実施内容報告書

## 平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

### 【日本語教室の設置運営】

受託団体名 特定非営利活動法人 かながわ難民定住援助協会

#### 1 事業の趣旨・目的

インドシナ難民定住者を始めとする地域に定住している外国人定住者が日本語を勉強する場所は、ボランティアの日本語教室がほとんどである。昨今の不況で会社が倒産したり、解雇される外国人定住者も依然増えており、その後再就職が決まらない人も多い。ハローワークや面接時で日本語が出来ないと採用されないケースも多い。最近では難民申請中の人や家族呼び寄せ等で来日し、日本語が全く分からない人がいきなり日本語教室に来ることが増えている。また外国籍児童・生徒も学習言語としての日本語を学ぶ機会がないため、教科学習に支障を来している。以上のことから外国人定住者の日本語力の不足を解消する一助として、日本語教室を開催する。

#### 2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
5月18日	大和市立 桜ヶ丘学習 センター	櫻井ひろ 子、小林徳 子、隈部和 子、岡部正 忠、千野紀 美子、神山 明、葛島洋 子、宮崎は るみ、与座 正子、江尻 哲二、池波 千恵子、石 黒義親、千 葉知義、松	①平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語設置運営事業の事業概要について ② 同 事業計画・予算について ③ 同 事業の実施について	文化庁に申請した同事業の結果・経緯等について、事務局から説明。事業計画・予算が承認された。同事業実施にあたっての注意事項等を確認した。

		本典子、松井喜一、長谷川信子、志田早苗、吉川昌利、国枝智樹		
--	--	-------------------------------	--	--



運営委員会

### 3 日本語教室の開催について

- ① 日本語教室の名称 横浜・大和地区親子の日本語教室
- ② 開催場所 大和市立渋谷学習センター、大和市立渋谷中学校学校開放窓口下和田の郷
- ③ 学習目標 外国籍児童生徒は教科に出てくる日本語の理解、文章理解や書く力をつけるなど基礎学習の定着を図り、保護者は日常会話の習得に加えて学校生活への理解を深めることを目的とする。
- ④ 使用した教材・リソース かんじだいすき1～6、たのしいにほんご、総復習くもンドリル  
(国語、算数)1年～6年他
- ⑤ 受講者の募集方法  
近隣の小・中学校に声をかけて学習者を募集した。その他学習センターからの紹介など。  
受講者の総数 93 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)  
(出身・国籍別内訳 ベトナム 71人、ペルー 12人、ブラジル 4人、インド3人、中国 3人)
- ⑥ 開催時間数(回数) 20 時間 (全 10 回)

⑦ 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語（人）	教授者・補助者人数	内容
①	1月9日 （日） 11:00~13:00	2時間	15人	ベトナム・ベトナム語（10人） ブラジル・ポルトガル語（4人） ペルー、スペイン語（1人）	教授者1人 補助者9人	絵本の読み聞かせ 日常会話の習得（自己紹介等） 表記（ひらがなの読み方・書き方）
②	1月16日 （日） 11:00~13:00	2時間	20人	ベトナム・ベトナム語（16人） ブラジル・ポルトガル語（3人） インド1人（言語不明）	教授者1人 補助者10人	絵本の読み聞かせ 日常会話の習得（電話の応対等） 表記（ひらがなの読み方・書き方）
③	1月23日 （日） 11:00~13:00	2時間	18人	ベトナム・ベトナム語（14人） ペルー・スペイン語（2人） 中国・中国語（2人）	教授者1人 補助者10人	絵本の読み聞かせ 学校の年間行事表を理解する 表記（かたかなの読み方・書き方）
④	1月30日 （日） 11:00~13:00	〃	22人	ベトナム・ベトナム語（9人） ペルー・スペイン語（10人） インド3人（言語不明）	教授者1人 補助者11人	絵本の読み聞かせ 学校からのお知らせを読む 表記（かたかなの読み方・書き方）

⑤	2月6日(日) 11:00~13:00	"	30人	ベトナム・ベトナム語 (20人) ペルー・スペイン語 (7人) 中国・中国語(3人)	教授者1人 補助者12人	日本文化を学ぶ(茶道を学ぶ)
⑥	2月9日 (水) 17:00~19:00	2時間	33人	ベトナム・ベトナム語 (31人) 中国・中国語2人	教授者1人 補助者12人	絵本の読み聞かせ 「かんじだいすき」とドリルを使って教科の基礎学習と学習言語の定着①
⑦	2月10日 (木) 17:00~19:00	"	30人	ベトナム・ベトナム語 (28人) 中国・中国語(2人)	教授者1人 補助者12人	絵本の読み聞かせ 「かんじだいすき」とドリルを使って教科の基礎学習と学習言語の定着②
⑧	2月16日 (水) 17:00~19:00	"	29人	ベトナム・ベトナム語 (28人) 中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者12人	絵本の読み聞かせ 「かんじだいすき」とドリルを使って教科の基礎学習と学習言語の定着③
⑨	2月17日 (木) 17:00~19:00	"	30人	ベトナム・ベトナム語 (28人) 中国・中国語(2人)	教授者1人 補助者12人	テーマ(頑張りたいこと、学校の行事、好きなこと等)を選んで作文を書く、発表練習

⑩	2月23日 (水) 17:00~19:00	2時間	33人	ベトナム・ベトナム語 (31人) 中国・中国語2人	教授者1人 補助者12人	作文発表会
---	-----------------------------	-----	-----	---------------------------------	-----------------	-------

### ⑨ 特徴的な授業風景



発表会



親子の日本語教室の授業風景

・1月23日(日)

#### 子どもクラス

1. 絵本の読み聞かせ「はらぺこ青虫」
2. 国語・算数のドリルをする。
3. 間違えた個所の確認。

#### 親クラス

1. かたかな(ア～ナ)の練習
2. 学校からのお知らせを読む
  - ①学校から今までどんなお知らせが来たか学習者に聞く。
  - ② 語彙・文法事項の導入。
  - ③用意した学校からのお知らせを読む。内容を確認する。

・2月10日(木)

#### 子どもクラス

1. 絵本の読み聞かせ「かさ地蔵」
2. 学年別の国語・算数のドリルをする。
3. 答え合わせで問題文を読んで答えさせる。
4. 各学年のかんじだいすきをする。

#### 親クラス

1. カレンダーを使って日にちの確認。
2. 文法・会話「どんなときに困ったか、忘れ物、迷子、事故など」

- ①日本に来て困ったことについて、学習者に聞く。
- ②語彙・文法事項(理由の「ので」)の導入。
- ③表記

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
なし				

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
児玉	横浜市立飯田北小学校	教員	3回	学習者の受付等

#### 4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

子どもクラスは教科を理解するための日本力をつけることを目標に、漢字の習得や九九等の基礎学力の定着に重点を置いた。「かんじだいすき」もドリルも一学年下げてしていたが、それもほぼ終わることが出来た。親クラスの方は、学校に関係するものを教材に使いながら、日常生活で必要な会話の習得を中心とし、いずれもほぼ目標を達成出来たと思う。

② 学習者の習得状況

子どもクラスは毎回学習者の人数がそんなに変わらず、熱心に来ていた。最後にテーマを自分で選び一人一人作文を書いて発表したことが自信になった。親クラスも熱心に通ってきた方が多く、少しずつではあるが日本語が上達している。

③ 日本語教室設置運営の効果、成果

子ども達が毎回楽しみにしていると学校の先生からお話があった。また学校より子ども達がのびのびしているように見られることから、日本語教室が子ども達の居場所にもなってい

ることは、大きな成果である。また学習センターの方で教室を定期的に使えるようバックアップをしてもらったことも大きな成果である。

④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

地域の小学校と連携して日本語の学習が必要な学習者の受付等を学校でしてもらうことにより、子どもが教室に通いやすい環境が出来た。また、最後の作文発表会に先生方に来てもらい子どもの発表を聞いてもらうことで、教室の成果を実感してもらえたことも大きな成果であった。

⑤ 改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)

- a. 現状:学習者の子どもは1年~6年生と多岐に渡っていることから、教材の種類と冊数を揃えることが経済的に難しい。
- b. 今後の課題:子どもの人数が多いのでボランティアの人数の確保と、学習内容もドリルだけではなく工夫をしていきたいと思う。
- c. 今後の活動予定, 展望:  
ボランティアの研修やミーティングの機会を増やしてブラッシュアップを図りたい。  
来年度も引き続き活動を続けていく予定である。

③その他参考資料:なし。

※写真は、肖像権等に配慮し、差し支えないものを添付すること。

### 3 日本語教室の開催について

- ①日本語教室の名称 インドシナ難民定住者等を対象とした日本語教室
- ②開催場所 綾瀬市中央公民館、横浜市立いちょう小学校コミュニティハウス、大和市保健福祉センター、援助協会事務所
- ③学習目標 日本語の4技能(話す、聞く、書く、読む)を出来るだけ充実させて、日本語のコミュニケーション力を向上させる。また日常生活に必要な情報が得ることができるようになる。
- ④使用した教材・リソース はじめまして、みんなの日本語初級1、2、すきなもの・すきなこと、ひらがな絵カード、かんじだいすき等
- ⑤受講者の募集方法 区役所や自治会と協力して広報をした。また学習者の口コミによる効果も大きい。
- ⑥受講者の総数 153 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)  
(出身・国籍別内訳 ベトナム 101人, カンボジア 40人, ラオス 5人, タイ 4人, ブルガリア 1人, ガーナ 1人, インド 1人 )
- ⑦開催時間数(回数) 242 時間 (全 121 回)

#### ⑧ 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	5月 8, 9, 10, 15, 16, 17, 22, 23, 24, 29, 30, 31日 10:00~12:00、14:00~16:00	24時間 (20時間x12)	15人	ベトナム・ベトナム語 (101人) カンボア・カンボジア語 (39人) タイ・タイ語 (4人) ラオス・ラオス語 (5人) ガーナ・言語不明 (1人)	教授者5人 補助者5人	プレステスト、入門・初級レベルの会話の習得等
②	6月6, 7, 12, 13, 14, 19, 20, 21, 26, 27, 28日	22時間	14人	ベトナム・ベトナム語 (99)	教授者5人 補助者2人	入門・初級レベ



	10 : 00~12 : 00、14 : 00~16 : 00	(2 時間 x11)	5 人	人) カンボア・カ ンボジア語 (40人) ラオス・ラオ ス語 (2人) インド・ヒン ドゥー語 (1 人) タイ・タイ語 (3人)		ルの会 話・文 法・発音 練習等
③	7月 3, 4, 5, 10, 11, 12, 17, 18, 24, 25, 26, 31 日 10 : 00~12 : 00、14 : 00~16 : 00	24 時間 (2 時間 x12)	1 4 9 人	ベトナム・ベ トナム語 (99 人) カンボア・カ ンボジア語 (39人) ラオス・ラオ ス語 (5人) タイ・タイ語 (4人) ブルガリア・ ブルガリア 語 (1人) インド・ヒン ドゥー語 (1 人)	教授者 52人	初級レ ベルの 会話の 習得・文 法・漢字 の読み 書き等
④	8月 1, 2, 7, 8, 9, 21, 22, 23, 28, 29, 30日 10 : 00~12 : 00、14 : 00~16 : 00	22 時間 (2 時間 x11)	1 3 0 人	ベトナム・ベ トナム語 (86 人) カンボア・カ ンボジア語 (35人) ラオス・ラオ ス語 (5人) タイ・タイ語	50人	初級レ ベルの 会話の 習得・文 法、スピ ーチの 作成・練 習

				(4人)		
⑤	9月4, 5, 6, 11, 12, 13, 18, 19, 25, 26, 27日 10:00~12:00、14:00~16:00	22時間 (2時間x11)	151人	ベトナム・ベトナム語 (101人) カンボア・カンボジア語 (38人) ラオス・ラオス語 (5人) タイ・タイ語 (4人) ブルガリア・ブルガリア語 (1人) インド・ヒンドゥー語 (1人)	56人	プレスメントテスト、初級レベルの会話の習得・文法・漢字の読み書き等
⑥	10月 2, 3, 4, 9, 10, 16, 17, 18, 23, 24, 25, 30, 31日 10:00~12:00、14:00~16:00	26時間 (2時間x13)	153人	ベトナム・ベトナム語 (101人) カンボア・カンボジア語 (40人) ラオス・ラオス語 (5人) タイ・タイ語 (4人) ブルガリア・ブルガリア語 (1人) インド・ヒンドゥー語 (1人) ガーナ・言語不明 (1人)	教授者 68人	初級・初級後半レベルの会話の習得・文法、漢字の読み書き
⑦	11月	26	1		教授者	初級・初

	1, 6, 7, 8, 13, 14, 15, 20, 21, 22, 27, 28, 29 日 10 : 00~12 : 00、14 : 00~16 : 00	時間 (2 時間 x13)	5 3 人	”	70 人	級後半 レベル の会話 の習得・文 法・漢字 の読み 書き等
⑧	12月4, 5, 6, 11, 12, 13, 18, 19, 20日 10 : 00~12 : 00、14 : 00~16 : 00	18 時間 (2 時間 x9)	1 2 9 人 人	ベトナム・ベ トナム語 (80 人) カンボア・カ ンボジア語 (40人) ラオス・ラオ ス語 (5人) タイ・タイ語 (4人)	教授者 50人	初級・初 級後半 レベル の会話 の習得、 スピー チ作 成・練 習、日本 文化を 学ぶ体 験学習
⑨	1月 8, 9, 15, 16, 17, 22, 23, 24, 29, 30, 31日 10 : 00~12 : 00、14 : 00~16 : 00	22 時間 (2 時間 x11)	1 3 5 人	ベトナム・ベ トナム語 (90 人) カンボア・カ ンボジア語 (35人) ラオス・ラオ ス語 (5人) タイ・タイ語 (4人) インド・ヒン ドゥー語 (1人)	教授者 52人	初級・初 級後半 レベル の会話 の習 得・発音 練習
⑩	2月5, 6, 7, 12, 13, 14, 19, 20, 21, 26, 27, 28日	24 時間 (2 6)	1 4 6 人	ベトナム・ベ トナム語 (97 人)	教授者 66人	初級・初 級後半 レベル

		時間 x12)	人	カンボア・カンボジア語 (40人) ラオス・ラオス語 (5人) タイ・タイ語 (4人)		の会話 の習得、 社会見 学
⑪	3月5, 6, 7, 12, 13, 14日 10:00~12:00、14:00~16:00	12 時間 (2 時間 x6)	1 0 0 人	ベトナム・ベトナム語 (67人) カンボア・カンボジア語 (29人) ラオス・ラオス語 (3人) タイ・タイ語 (1人)	教授者 48人	初級・初級後半 レベル の会話 の習得

⑨ 特徴的な授業風景



専門家から公的な書類についての講義を受ける

・9月12日(日)

[年、月、日]1~31日、日曜日~土曜日、1~12月

今日は何月何日ですか、何曜日ですか、今何月ですか

「今日」「昨日」「明日」「今月」「先月」「来月」「今週」「先週」「来週」

[文字発音]平仮名清音、清音単語絵カードで読み練習、濁音導入

[復習]お名前は？お国はどちらですか？うちはどこですか？仕事は何ですか？

誕生日は何時ですか？電話番号は何番ですか？

⇒自己紹介

・12月19日(日)「災害」

- ①「外国人研修生のための日本語」を使用し、災害予防・対策・消火器の使い方、避難の仕方等を施設に常備している設備機器を見せながら、語彙・文法事項の導入。
- ②災害が起きた時に広報される情報の聞き取り・内容の確認。
- ③身の安全を図るには、危険情報や正しい情報を聞き取り実行するには、どうしたらいいか。

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
なし				

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
櫻井 ひろ子	かながわ難民定住援助協会	日本語教育能力検定試験合格	2回	事務局
與座 徳子	〃		2回	〃

#### 4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

最初にプレメントテストを実施し、学習者の日本語力に応じてレベル別にクラス分けをして開催することが出来た。また入管・市役所・学校・病院等の書類手続きについて、必要に応じて専門家(弁護士)にアドバイスをもらいながら進めることが出来たので、目標はほぼ達成出来た。

② 学習者の習得状況

真面目に通ってきた学習者に関しては日本語の上達が見られる。中には地域で主催している日本語スピーチコンテストに出場し発表した人もいた。

③ 日本語教室設置運営の効果, 成果

日常生活で役に立つ日本語学習を心がけているが、3月11日の大震災より前に災害時に知っておきたい内容について回数を重ねて取り上げたことは、大きな成果だった。

⑥ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

自治会や区役所等との連携により、教室の場所の確保や学習者の募集等が出来たことは大きな成果であった。

⑦ 改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)

a. 現状 同じ神奈川県内でも地域によって場所の確保が困難なところとそうでないところの差がある。場所の確保が困難な地域程借室料がかかる。

b. 今後の課題 地域に住む外国人定住者のニーズに合う教材は数少ないので、教授者が副教材等を工夫していく必要がある。

c. 今後の活動予定, 展望:

研修講座や実践指導講座等を受講するよう働き掛けていきたい。今後も引き続き活動をしていく予定である。

③その他参考資料:なし。

※写真は、肖像権等に配慮し、差し支えのないものを添付すること。

### 3 日本語教室の開催について

- ①日本語教室の名称 退職者・元教員等を活用した日本語教室
- ②開催場所 海老名市中央公民、大和市青少年センター、平塚市市民活動センター、平塚市中央公民館、平塚市横内公民館、茅ヶ崎市女性センター
- ③学習目標 学習内容は履歴書や求人票の書き方など実践的な内容とし、会話だけではなく読み書きもできるようになることを目標とする。
- ④使用した教材・リソース はじめまして、すきなもの・すきなこと、みんなの日本語、にほんごではなそう等
- ⑤受講者の募集方法  
市役所・社会福祉協議会等からの紹介。市の広報紙に募集記事を掲載。
- ⑥受講者の総数 203 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)  
(出身・国籍別内訳 中国 58 人, ベトナム 53 人, カンボジア 21 人, ラオス 13 人, ペルー9 人, タイ 6 人, 台湾 11 人, フィリピン 13 人, パキスタン 5 人, バングラディシュ 6 人、インドネシア 4 人、ブラジル 4 人 上の人数と一致させること。)
- ⑦開催時間数(回数) 332 時間 (全 166 回)

#### ⑧日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	5月6, 8, 9, 12, 13, 15, 16, 19, 20, 22, 23, 26, 27, 29, 30日 10:00~12:00、14:00~16:00、 18:00~21:00	30時間	198人	中国・中国語(58人), ベトナム・ベトナム語(53人), カンボジア・カンボジア語(21人), ラオス・ラオス語(11人), ペルー・スペイン語(9人), タイ・タイ語(6人),	教授者76人	入門・初級会話・簡単な読み書きの学習 テキスト:はじめまして、はじめよう 日本語初級①等

				台湾・中国語 (10人), フィ リピン・タガロ グ語 (13人), パキスタン・ウ ルドゥー語 (5 人), バングラ ディシュ・ベン ガル語 (4人)、 インドネシ ア・インドネシ ア語 (4人)、ブ ラジル・ポルト ガル語 (4人)		
②	6月2, 3, 5, 6, 9, 10, 12, 13, 16 17, 19, 20, 23, 24, 26, 27, 30日 10:00~12:00、14:00~16:00、 18:00~21:00	34 時間	200 人	中国・中国語 (58人), ベト ナム・ベトナム 語 (53人), カ ンボジア・カン ボジア語 (21 人), ラオス・ ラオス語 (11 人), ペルー・ スペイン語 (9 人), タイ・タ イ語 (6人), 台湾・中国語 (10人), フィ リピン・タガロ グ語 (13人), パキスタン・ウ ルドゥー語 (5 人), バングラ ディシュ・ベン ガル語 (6人)、 インドネシ	教授者 60人	入門・初級 会話・簡単 な読み書 きの学習、 テキス ト:はじめ よう日本 語初級① 等 体験学習 のための 事前準備 学習 テキス ト:この標 識・このこ とば等



				ア・インドネシア語(4人)、ブラジル・ポルトガル語(4人)		
③	7月 1, 3, 4, 7, 8, 10, 11, 14, 15, 17, 18 21, 22, 24, 25, 28, 29, 31日 10:00~12:00、14:00~16:00、 18:00~21:00	36 時間	202 人	中国・中国語(58人), ベトナム・ベトナム語(53人), カンボジア・カンボジア語(21人), ラオス・ラオス語(13人), ペルー・スペイン語(9人), タイ・タイ語(6人), 台湾・中国語(11人), フィリピン・タガログ語(13人), パキスタン・ウルドゥー語(5人), バングラディシュ・ベンガル語(5人)、インドネシア・インドネシア語(4人)、ブラジル・ポルトガル語(4人)	教授者 62人	入門・初級 会話・簡単な読み書きの学習、 テキスト: はじめよう日本語 初級②等 体験学習: 消防署見 学等
④	8月1, 4, 5, 7, 8, 18, 19, 21, 22, 25, 26, 28, 29日 10:00~12:00、14:00~16:00、 18:00~21:00	26 時間	185 人	中国・中国語(58人), ベトナム・ベトナム語(51人), カンボジア・カンボジア語(21	教授者 40人	入門・初級 会話・簡単な読み書きの学習 テキスト: はじめよ

				人), ラオス・ラオス語 (6人), ペルー・スペイン語 (9人), タイ・タイ語 (6人), 台湾・中国語 (9人), フィリピン・タガログ語 (8人), パキスタン・ウルドゥー語 (5人), バングラディシュ・ベンガル語 (4人)、インドネシア・インドネシア語 (4人)、ブラジル・ポルトガル語 (4人)		う日本語初級②等
⑤	9月1, 2, 4, 5, 8, 9, 11, 12, 15, 16, 18, 19, 22, 25, 26, 29, 30日 10:00~12:00、14:00~16:00、18:00~21:00	34時間	194人	中国・中国語 (58人), ベトナム・ベトナム語 (53人), カンボジア・カンボジア語 (21人), ラオス・ラオス語 (10人), ペルー・スペイン語 (9人), タイ・タイ語 (6人), 台湾・中国語 (9人), フィリピン・タガログ語 (10人), パキ	教授者 60人	初級・初級後半の会話・読解入門 テキスト: 日本語で話そう2, 3、みんなの日本語1等

				スタン・ウルドゥー語 (5 人), バングラディッシュ・ベンガル語 (5 人)、インドネシア・インドネシア語 (4 人)、ブラジル・ポルトガル語 (4 人)		
⑥	10 月 2, 3, 6, 7, 9, 10, 13, 14, 16, 17, 20, 21, 23, 24, 27, 28, 30, 31 日 10:00~12:00、14:00~16:00、18:00 ~21:00	36 時間	203 人	中国・中国語 (58 人), ベトナム・ベトナム語 (53 人), カンボジア・カンボジア語 (21 人), ラオス・ラオス語 (13 人), ペルー・スペイン語 (9 人), タイ・タイ語 (6 人), 台湾・中国語 (11 人), フィリピン・タガログ語 (13 人), パキスタン・ウルドゥー語 (6 人), バングラディッシュ・ベンガル語 (5 人)、インドネシア・インドネシア語 (4 人)、ブラジル・ポルトガル語 (4 人)	教授者 73 人	初級・初級後半の会話・読解入門、 テキスト: 日本語で話そう 2, 3、みんなの日本語 1 等 日本語能力試験対策 (2, 3, 4 級)

⑦	11月4, 6, 7, 10, 11, 13, 14, 17, 18, 20, 21, 24, 25, 27, 28日 10:00~12:00、14:00~16:00、 18:00~21:00	30 時間	193 人	中国・中国語 (57人), ベトナム・ベトナム語 (53人), カンボジア・カンボジア語 (20人), ラオス・ラオス語 (10人), ペルー・スペイン語 (9人), タイ・タイ語 (6人), 台湾・中国語 (8人), フィリピン・タガログ語 (12人), パキスタン・ウルドゥー語 (5人), バングラディシュ・ベンガル語 (5人)、インドネシア・インドネシア語 (4人)、ブラジル・ポルトガル語 (4人)	教授者 70人	初級・初級後半の会話・読解入門 テキスト: 日本語で話そう2, 3、みんなの日本語1等、 見学先の資料を使っての事前学習
⑧	12月 1, 2, 4, 5, 8, 9, 11, 12, 15, 16, 18, 19日 10:00~12:00、14:00~16:00、 18:00~21:00	24 時間	190 人	中国・中国語 (58人), ベトナム・ベトナム語 (53人), カンボジア・カンボジア語 (19人), ラオス・ラオス語 (7人), ペルー・スペイン語 (9	教授者 72人	初級・初級後半の会話・読解入門 テキスト: 日本語で話そう2, 3、みんなの日本語1等

				人), タイ・タイ語 (6 人), 台湾・中国語 (8 人), フィリピン・タガログ語 (11 人), パキスタン・ウルドゥー語 (6 人), バングラディッシュ・ベンガル語 (5 人)、インドネシア・インドネシア語 (4 人)、ブラジル・ポルトガル語 (4 人)		体験学習 (工場見学)
⑨	1 月 8, 9, 12, 13, 15, 16, 19, 20, 22 23, 26, 27, 29, 30 日 10:00~12:00、14:00~16:00、 18:00 ~21:00	34 時間	196 人	中国・中国語 (55 人), ベトナム・ベトナム語 (49 人), カンボジア・カンボジア語 (21 人), ラオス・ラオス語 (12 人), ペルー・スペイン語 (9 人), タイ・タイ語 (6 人), 台湾・中国語 (10 人), フィリピン・タガログ語 (13 人), パキスタン・ウルドゥー語 (6 人), バングラディッシュ・ベン	教授者 64 人	初級・初級後半の会話・読解入門 テキスト: 日本語で話そう 2, 3、みんなの日本語 1 等

				ガル語 (5 人)、 インドネシ ア・インドネシ ア語 (4 人)、ブ ラジル・ポルト ガル語 (4 人)		
⑩	2 月 2, 3, 5, 6, 9, 10, 12, 13, 16, 17 19, 20, 23, 24, 26, 27 日 10:00~12:00、14:00~16:00、 18:00 ~21:00	32 時間	183 人	中国・中国語 (50 人), ベト ナム・ベトナム 語 (44 人), カ ンボジア・カン ボジア語 (21 人), ラオス・ ラオス語 (13 人), ペルー・ スペイン語 (9 人), タイ・タ イ語 (6 人), 台湾・中国語 (8 人), フィリピン・タガログ語 (13 人), パキ スタン・ウルド ウー語 (6 人), バングラディ シュ・ベンガル 語 (5 人)、イン ドネシア・イン ドネシア語 (4 人)、ブラジ ル・ポルトガル 語 (4 人)	教授者 64 人	初級・初級 後半の会 話・読解入 門 テキスト: 日本語で 話そう 2, 3、みんな の日本語 1 等 スピーチ 作成・練習 書類の書 き方の学 習
⑪	3 月 2, 3, 5, 6, 9, 10, 12, 13, 26, 27, 28 日 10:00~12:00、14:00~16: 00、18:00 ~21:00	22 時間	176 人	中国・中国語 (48 人), ベト ナム・ベトナム 語 (46 人), カ	教授者 58 人	初級・初級 後半の会 話・読解入 門

				ンボジア・カンボジア語（19人）、ラオス・ラオス語（11人）、ペルー・スペイン語（9人）、タイ・タイ語（6人）、台湾・中国語（5人）、フィリピン・タガログ語（13人）、パキスタン・ウルドゥー語（6人）、バングラディシュ・ベンガル語（5人）、インドネシア・インドネシア語（4人）、ブラジル・ポルトガル語（4人）		テキスト：日本語で話そう2、3、みんなの日本語1等
--	--	--	--	--	--	---------------------------

⑨ 特徴的な授業風景(2～3回分)

・6月13日(日)

看板・標識を読む

- ①町の中の標識や注意書について、どんなものがあるか、又見たことがあるか学習者に聞く。
- ②写真等を見せて町の中や職場にある標識や注意書を見て、何を意味しているか考える。
- ③語彙・漢字の読み方や意味の理解。文法(禁止)事項の導入・確認。  
会話と表記の練習。

・11月4日(木):

薬局の問診表について、問診表を読み、内容を理解し記入する。

- ①日本の病院・薬局に行ったことがあるか、その時困ったことがあったかどうか学習者に聞く。

- ②問診表を書くために必要な項目の理解。
  - ・読むために必要な語彙・漢字、文法(敬語、受け身)
  - ・書くために必要なこと(症状の言いかた、風邪の場合・腹痛の場合、その他)
- ③問診表を読む、実際に記入する。

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
なし				

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
櫻井 ひろ子	かながわ難民定住援助協会	日本語教育能力検定試験合格	2回	事務局
與座 徳子	〃		8回	〃

#### 4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

学習者が日常生活ですぐに役に立つような実践的な学習内容で実施出来たので、目標はほぼ達成出来た。

② 学習者の習得状況

真面目に通ってきている学習者は少しずつではあるが、日本語の習得は積み重なっている。

③ 日本語教室設置運営の効果、成果

日本語を勉強するということが大きな目的ではあるが、それ以外に同国人との交流、情報を得る場や日常生活で起こる問題について相談出来る場という側面もあり、そういう点も含めて日本語教室の設置運営の効果は大きい。

④ 地域の関係者との連携による効果、成果 等

市役所や地域の公民館等との連携によって学習者の紹介や拠点を無償で使用出来たことは大きな成果であった。



⑨ 改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)

- a. 現状 日常生活ですぐに役に立つ学習内容にしたいので、既存の日本語の教材をそのまま使用出来ない。その都度学習内容に合わせたものを作らなければならない。
- b. 今後の課題 学習内容に合った教材や副教材を作成するため病院やハローワーク等に出向いて資料を集めるなど時間と費用がかかる。
- c. 今後の活動予定, 展望  
教材等の作成は役割分担をしてなるべく公平に出来るようにしたい。今後も引き続き活動を継続する予定である。

③その他参考資料:なし。

※写真は、肖像権等に配慮し、差し支えのないものを添付すること。

### 3 日本語教室の開催について

- ①日本語教室の名称 外国籍児童・生徒を対象とした学習言語を学ぶ日本語教室
- ②開催場所 横浜市立いちよう小学校コミュニティハウス、横浜市立飯田北小学校、援助協会事務所
- ③学習目標 教科学習を理解するための日本語力をつけることと、合わせて基礎学習の定着を目的とする。
- ④使用した教材・リソース おはなし読解ワーク、小学1年生～6年生・中学校の教科書、公文ドリル等
- ⑤受講者の募集方法  
地域の公民館や団地内への掲示、小学校・学習者からの紹介等。
- ⑥受講者の総数 26 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)  
(出身・国籍別内訳 ベトナム 20 人, カンボジア 3 人, 中国 3 人 上の人数と一致させること。)
- ⑦開催時間数(回数) 136 時間 (全 68 回)

### ⑧日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	5月 1, 8, 15, 19, 22, 26, 29日 10:00～12:00 13:00～16:00	14時間	23人	ベトナム・ベトナム語(17人) 中国・中国語(3人) カンボジア・カンボジア語(3人)	教授者 25人	基礎学習の定着(絵本の読み聞かせ、教科書音読、漢字・計算等)
②	6月 5, 9, 12, 16, 19, 23, 26, 30日 10:00～12:00 13:00～16:00	16時間	22人	ベトナム・ベトナム語(17人) 中国・中国語(3人) カンボジア・カンボジア語(2人)	教授者 19人	〃
③	7月3, 7, 10, 14, 17, 24, 日 10:00～12:00 13:00～16:00	12時間	22人	〃	教授者 20人	基礎学力の強化、絵の分析、算数文章

						題理解
④	8月7, 14, 21, 28日 10:00~12:00 13:00~16:00	8時間	16人	ベトナム・ベトナム語(14人) 中国・中国語(1人) カンボジア・カンボジア語(1人)	教授者 18人	夏休み宿題 補助・前学年 の復習
⑤	9月4, 11, 18, 25日 10:00~12:00 13:00~16:00	〃	16人	〃	教授者 15人	基礎学力の 強化(漢字・ 計算等)
⑥	10月 2, 6, 9, 13, 16, 20, 23, 27, 30日 10:00~12:00 13:00~16:00	18時間	26人	ベトナム・ベトナム語(20人) 中国・中国語(3人) カンボジア・カンボジア語(3人)	教授者 21人	短文読解学 習、苦手分野 の復習等
⑦	11月6, 10, 13, 20, 24, 27 日 10:00~12:00 13:00~16:00	12時間	26人	〃	教授者 23人	短文読解学 習、 苦手分野の 復習等
⑧	12月1, 4, 8, 11, 15, 18日 10:00~12:00 13:00~16:00	12時間	24人	ベトナム・ベトナム語(17人) 中国・中国語(3人) カンボジア・カンボジア語(3人)	教授者 19人	読解学習、 基礎学習の 定着、苦手分 野の復習等
⑨	1月15, 22, 29日 10:00~12:00 13:00~16:00	6時間	18人	ベトナム・ベトナム語(14人) 中国・中国語(2人) カンボジア・カンボジア語(2人)	教授者 15人	〃
⑩	2月 2, 5, 9, 12, 16, 19, 23, 26 日 10:00~12:00 13:00~16:00	16時間	24人	ベトナム・ベトナム語(17人) 中国・中国語(3人) カンボジア・カンボ	教授者 20人	読解学習、 学年のまとめ、読み聞かせ、基礎学習の定着

				ジア語 (3人)		
⑪	3月2, 4, 9, 12, 16, 19, 26 日 10:00~12:00 13:00~16:00	14時間	24人	ベトナム・ベトナム語 (17人) 中国・中国語 (3人) カンボジア・カンボジア語 (3人)	教授者 20人	学年のまとめ、総合学習 (地震について)

### ⑨ 特徴的な授業風景



授業風景

・5月19日(水)

- ①絵の分析: 絵本「へへののもへじ」「いもうとのにゆういん」から絵を見て、話をする。  
日常生活に密着した様子の絵(そうじをしている様子、お風呂にはいっている様子など)
- ②名前の練習: 自分の名前のほかに、先生の名前、ともだちの名前を書く。
- ③平がなの練習: 体の部位、色名、運動会、時間割表、着脱動詞(うわばきをはく、ふくをぬぐ、ぼうしをかぶる、かさをさす等)を題材に平がなの練習。
- ④音読(教科書、公文、絵本)
- ⑤絵本の読み聞かせ、紙芝居
- ⑥算数: いくつといくつ、足し算(文章題)

・3月19日(土) 総合学習「地震と災害」

ねらい: 東北関東大震災の諸問題や地震そのものについて理解を深めるとともに今回の震災のイメージや思っていることを共有することで問題に対する自分自身を見つめ直す機会とする。

- ①地震発生時何をしていたか。
- ②地震の基礎理解
  - ・マグニチュードと震度の違い
  - ・津波の発生と影響
- ・原子力発電と放射能のことについて
- ③私たちが考えていかなければならないこと。

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
なし				

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
櫻井 ひろ子	かながわ難民定住援助協会	日本語教育能力検定試験合格	2回	事務局
與座 徳子	〃		2回	〃

#### 4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

基礎学習の定着を目標に学習内容について、小学生・中学生共に教授者が工夫しながら出来た。特に低学年では学習者に興味を持って楽しく勉強できるようにしたので、目標はほぼ達成出来た。

② 学習者の習得状況

学習者は勉強しようという意欲が強い子どもが多く、真面目に通って来ている子どもはテストの点数が良くなったり、学校の成績が上がったという報告を受けた。

③ 日本語教室設置運営の効果, 成果

言語的・経済的理由により、両親や年長者が子ども達の学習に注意を払いきにくい状況がある。そのような状況下で学習者にとってこの教室は貴重な学習の機会になっており、基礎学力の向上に繋がっている点が大きな成果である。

④地域の関係者との連携による効果, 成果 等

近隣の小学校と連携して学習者の紹介と拠点を無償で使うことが出来たのは、大きな成果である。

⑤改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)

d. 現状

学年の途中で来日した子どもは日常会話にも支障があり、学年の学習もついていけない現状がある。また理科・社会科に出てくる用語については書けない、読めない子が多い。

e. 今後の課題

中学生は部活と勉強のバランスを取ることが中々難しいですが、高校受験を見据えて教科学習を理解出来る日本語力をつけていけるよう、引き続き学習内容を検討していきたい。

f. 今後の活動予定, 展望

高校受験を控えている学習者に対しては、何とか志望校に合格出来るようサポートしていきたいので、引き続き継続して活動していく予定である。

⑥その他参考資料:なし。

※写真は、肖像権等に配慮し、差し支えのないものを添付すること。